

# 第 19 回 FiaS Monthly Café のご案内

## 福岡市産学連携交流センター入居者及び関係者の皆様

平素よりセンターの運営にご協力をいただき感謝申し上げます。

FiaS では入居者の相互交流を一層深めるとともに、市民・地場企業等のみなさまの出会いを促進する場としてセンターの活用をはかるべく、公開形式の交流会「FiaS Monthly Café」を開催しております。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 : 令和 3 年 6 月 25 日 (金) 16 時 00 分～17 時 00 分

会 場 : オンライン開催 (Zoom ミーティング)

話題提供者 : 藤川 茂紀 氏 (九州大学カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 教授)

話 題 : “ビヨンド・ゼロ社会”実現に向けた新しいテクノロジー

地球温暖化が言われ続けており、実際「最近夏が来るのが早いなあ」とか、「桜が早く咲くようになったなあ」と、実感されているのではないのでしょうか。もちろん、地球温暖化対策としては、温室効果ガスである二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) を大気に排出しないことが大事です。しかし、産業革命以降、膨大な化石資源の消費によって、すでに大気に放出された CO<sub>2</sub> は一体どうすればよいのでしょうか。「森や海がそのうち吸収してくれる」と思っている方は多いかもしれませんが、実はそれでは全くダメです。

やはり、大気中に排出されてしまった CO<sub>2</sub> も、きちんと対応しなければなりません。実は、現在 IPCC (国連気候変動に関する政府間パネル) で目標とされている「平均気温上昇 1.5°C 以下」は、CO<sub>2</sub> の排出抑制だけでなく、すでに排出されてしまっている CO<sub>2</sub> の回収を前提としたものなのです。

今回の交流会では、まず地球温暖化対策として世界で研究開発が進められている CO<sub>2</sub> 回収技術に関して簡単にご紹介します。そして、それらをベースに「大気に拡散して薄くなってしまった CO<sub>2</sub>」をどのように回収するのか、そしてこれら技術がどのような可能性・将来性を持つのか、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。



**参加方法 :** どなたでも参加できます (無料)。参加ご希望の方は、**下記 URL または 右 QR コード** から、本 Zoom ミーティングサイトにアクセスし、参加登録してください。

★参加登録サイト URL :

<https://isit-or-jp.zoom.us/meeting/register/tZUkde6opjlsHdlrLhdFxmKoz45JxXov0eK>

登録後、ミーティング参加用 URL など、必要な情報がメールで自動返信されます。

当日は開始 15 分前から接続可能です。お好きな飲み物を片手に、どうぞお気軽にご参加下さい。



主催 : FiaS 交流促進ワーキンググループ (福岡市、ISIT、OPACK、九州大学、西鉄ビルマネジメント)